

「デジタルツインキャンパスコンソーシアム」の設立について

慶應義塾大学 SFC 研究所は未来のあらゆる社会活動を支える情報基盤、すなわち未来の当たり前の情報環境を体験できる次世代キャンパスの情報基盤を考え、物理空間と仮想空間が融合した次世代の情報インフラの研究開発を行うと共に、その情報インフラ上に「デジタルツイン・キャンパス」を構築し、物理空間と仮想空間の相互連携による問題発見・問題解決の実践をおこなうために「デジタルツインキャンパスコンソーシアム」（代表：環境情報学部 教授 中村修）を設立いたしました。

SFC 研究所では、ソフトバンクと、5G（第5世代移動通信システム）や Beyond 5G/6G などの先端技術を活用した次世代の情報インフラを研究開発する場として、SFC に「デジタルツイン・キャンパス ラボ」を設立し、2022年10月から物理空間（実際のキャンパス）と仮想空間（デジタル化したキャンパス）の相互連携による問題発見・課題解決の研究基盤を整備すると共に、自己位置推定技術などの研究開発に取り組んできました※。この「デジタルツイン・キャンパス ラボ」での取り組みを拡大し、より幅広い企業とのコラボレーションを実現するために、SFC 研究所は「デジタルツインキャンパスコンソーシアム」を設立するに至りました。コンソーシアムの詳細は、2023年10月11日に当コンソーシアムが主催するワークショップで説明する予定です。ワークショップについては、下記の URL のページをご覧ください。ソフトバンク、Cisco、O 株式会社なども登壇を予定しており本コンソーシアムでの企業活動も紹介するようなプログラムを予定しております。

ワークショップ URL : <https://digitaltwincampus.sfc.wide.ad.jp/>

※ 2022年9月12日付のプレスリリース「慶應義塾大学 SFC 研究所とソフトバンク、『デジタルツイン・キャンパス ラボ』を始動」および 2023年5月31日付のプレスリリース「『デジタルツイン・キャンパス ラボ』においてデジタルツインを活用した自動運転バスの運行高度化の実証実験を開始」をご覧ください。

- 当ニュースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関する問合せ】

デジタルツインキャンパスコンソーシアム事務局
E-mail : dtc-staff@sfc.wide.ad.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当
E-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp